

## 1 策定の背景

### <経緯・現状>

- ・学校における働き方改革推進プランを策定（H30.2）し、外部人材活用やデジタル化等の取組を推進
- ・時間外勤務の状況は改善傾向にあるものの、依然として長時間勤務の教員が多い状況
- ・国、民間企業等でも取組が進められている状況

時間外勤務が国・都の基準（45時間/月）を超える教員の割合（R4.10）

	小学校	中学校	高校	特別支援学校
R1.10	48.2%	56.3%	33.5%	24.7%
R4.10	39.0% (△9.2%)	48.6% (△7.7%)	36.9% (+3.4%)	24.5% (△0.2%)

- 教員がやりがいをもって生き生きと働ける環境づくりを一層進めていく
- 今後、集中的に取り組むべき具体的な対策を「実行プログラム」として取りまとめ、学校における働き方改革を更に加速

## 2 策定の考え方

### (1) 目的

次代を担う子供たちの豊かな学びと健やかな成長に向けて、教員の心身の健康保持の実現と教員が誇りとやりがいをもって職務に従事できる環境を整備し、学校教育の質を維持・向上

### (2) 位置付け

- ・都立学校教員の服務監督権者である都教育委員会の実施計画
- ・区市町村立学校教員の服務監督権者である区市町村教育委員会による取組の促進を目指すもの

### (3) 計画期間 令和5年度から令和8年度まで（4年間）

### (4) 成果指標・目標値

- ・教員の在校等時間のほか、心身の健康保持や仕事のやりがい等の観点から、成果指標を設定
- ・指標ごとに目標値を設定し、毎年度、達成状況を把握・公表  
→各施策の効果検証や改善・充実等に活用

### (5) 取組の方向性（5つの柱）

#### I 学校・教員が担うべき業務の精査

#### II 役割分担の見直しと外部人材の活用

- 外部人材の配置拡充、部活動改革の推進、TEPRO・民間事業者等の活用

#### III 負担軽減・業務の効率化

- 人員体制の強化、指導業務の改善、事務の見直し、校務の改善、DXの推進

#### IV 働く環境の改善

- 処遇改善の検討、働きやすい職場づくり、教員の成長を支える仕組みづくり

#### V 意識改革・風土改革

## 3 今後の予定

令和5年11月24日  
中間のまとめ公表

11月24日～12月23日  
パブリック・コメント

令和5年度中  
実行プログラム策定

## 4 主な取組

### I 学校・教員が担うべき業務の精査

- ✓学校や教員が必ずしも担う必要のない業務を精査し、地域や民間事業者の活用等、対応策を検討【小中高特】

### II 役割分担の見直しと外部人材の活用

#### 1 外部人材の配置拡充

- ✓副校長補佐【小中高特】
- ✓スクール・サポート・スタッフ【小中】
- ✓エデュケーション・アシスタント【小】
- ✓社会の力活用事業【小】

#### 2 部活動改革の推進

- ✓部活動指導員の活用【中高特】
- ✓休日の部活動の地域連携・地域移行の推進【中高】

#### 3 TEPRO・民間事業者等の活用

- ✓人材バンク、法律相談や就学支援金等事務支援業務等、TEPROを一層活用した学校支援の在り方を検討【小中高特】

### III 負担軽減・業務の効率化

#### 1 人員体制の強化

- ✓加配措置による小学校高学年における教科担任制【小】
- ✓負担の大きい校務を担う教員の授業時数軽減【小中高特】

#### 2 指導業務の改善

- ✓教材等の共有、指導教諭等の授業動画配信等【小中高特】
- ✓授業時数や学校行事等、教育課程編成に係る指導・助言の徹底【小中高特】

#### 3 教員が行う事務の見直し・縮減、校務の改善

- ✓調査等の見直し・縮減【小中高特】
- ✓副校長、主幹等が担う業務の点検・見直しの検討【小中高特】
- ✓事務職の負担軽減の検討（年末調整事務等）【小中高特】

### III 負担軽減・業務の効率化（つづき）

#### 4 DXの推進

- ✓Teams等活用による資料共有や配布物の電子配信【高特】
- ✓統合型校務支援システムと採点・分析システムの連携【高】
- ✓保護者コミュニケーションシステムの段階的導入【高特】
- ✓デジタルサポーター配置、ICTリーダーの時数軽減【高特】
- ✓授業料徴収・奨学金支援に係るシステムの再構築【高】
- ✓保護者が学校に提出する書類の電子化の検討【高特】

### IV 働く環境の改善

#### 1 処遇改善の検討

- ✓国の検討状況を踏まえ、対応を検討【小中高特】

#### 2 教員が働きやすい職場づくり

- ✓職員室の環境改善【高特】
- ✓相談しやすい職場づくり【小中高特】
- ✓教員の心身の健康の保持・増進を一層推進【小中高特】
- ✓テレワーク、時差勤務等、新たな働き方の推進【高特】
- ✓男性育業取得率の目標値を50%以上に向上【小中高特】

#### 3 教員の成長を支える仕組みづくり

- ✓教育用語集の作成・提供【小中高特】
- ✓研修機会の充実や資格取得等支援の検討【小中高特】

### V 意識改革・風土改革

- ✓在校等時間の見える化【小中高特】
- ✓区市町村教育委員会や学校の主体的改革に向けた仕組みづくりの検討【小中高特】
- ✓働き方改革に関する好事例の収集・共有【小中高特】
- ✓保護者・地域、関係機関への協力依頼【小中高特】